

令和元年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	寺山公園子育て交流施設		
管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日
担当課	東区健康福祉課		
所在地	新潟市東区寺山1653		
根拠法令			
設置条例	新潟市都市公園条例		
施設概要	構造 鉄筋造 平屋建て（一部2階建て） 敷地面積 約45,553.64㎡ 延床面積 1,357.79㎡（1階 1,331.73㎡, 2階 26.06㎡） 施設内容 ○子育て支援ゾーン 低学年ひろば, 幼児ひろば, 保育ルーム, 事務スペース, 学びと交流のスペース ○共有ゾーン 休憩・飲食スペース 駐車場 108台		

施設設置目的
「遊ぶ」、「つながる」、「楽しむ」を基本理念とした、子育て支援及び子育て世代の交流、地域の世代間交流の推進を目的とした施設。
管理・運営に関する基本理念、方針等
○基本理念 ・遊ぶ 四季を通して、安全にのびのびと体を動かすことができる遊びの場を提供します。 ・つながる 交流の場やプログラム、育児支援を提供します。 ・楽しむ 気軽に立ち寄ることができ、居心地よく過ごせる場所を提供します。 ○基本方針 (1) 遊びや運動ができる (2) 年齢期や活動でゾーニングし、安心・安全に過ごせる (3) 子どもも保護者も気軽に立ち寄れる居心地よく過ごせる (4) 多彩な子育て支援のプログラムの提供 (5) 子どもも保護者も多様な交流が持て、不安や孤立感を解消できる場 (6) ニーズに添った利用者への対応 (7) 公園の機能と連携した施設 (8) 地域との連携、地域の力の活用

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	事業だより、ホームページ等による 寺山公園子育て交流施設の活動に 関する情報発信 2回以上/月	毎月第3日曜日に行事 だよりを発行、HP更 新。月2回区だよりに掲 載。今期からSNSを活 用し、日常的に情報発 信した。	B	ホームページや区だ よりに加え、新たに SNSも活用しながら情 報発信に努めた。
	基準利用者数の達成	来館者数(年)(基準:400人 ×307日) 122,800人以上	年間開館日数281日 年間来館者数153,424 人	A	目標を上回る多くの 方から利用されてい る。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	月2回以上アンケー トを実施	A	アンケート回数は目 標を達成しており、利 用者の満足度も高 い。(R1調査:5段階 評価で平均4.5)
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアル の整備	意見に対する回答は 随時行い、公開可能 であれば揭示。マニ ュアルは作成済み。	B	マニュアルを作成し、 意見に対する回答を 積極的に揭示してい る。
	事業の実施	・事業の実施数 1回以上/週 ・地域・関係機関との連携事業実 施数 2回以上/年	・事業の実施 2回以 上/週 ・地域連携事業 2回 以上/年	A	事業の実施は目標以 上の回数を行ってい るほか、地域と連携 した事業・イベントを 予定どおり行った。
財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営 経費 500円以下	利用者1人当たり 300円以下	A	目標を上回り、効率 的に運営されている。
業 務	設置目的の理解	地域運営委員会の実施数 2回以上/年	運営委員会の実施1回 /年(新型コロナ対策の ため1回分が中止)そ の他必要時に集会	B	新型コロナウイルス 対策により運営委員 会の中止があったも の、必要時に集会 を行い目標は達成し ている。
	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報 告	早期報告をし、職 員間に周知してい る	B	職員間の情報共有が 適切になされている。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以 上	防災訓練年2回実施 救命救急訓練年1回実 施	B	予定どおり適切な訓 練を行った。
	コンプライアンスの確立	関係法令の遵守, 個人情報 等の守秘義務マニュアルの 整備	マニュアルに基づき意 識を高めるように、毎 月の会議で確認してい る。	B	マニュアルに基づき 定期的に確認を行っ た。
	業務仕様書等に定める事 項の遵守	その他業務仕様書等に定め る事項の遵守	全て遵守してい る。	B	遵守している。
人 材	配置人員条件の水準維持・ 育成の適切性	・業務仕様書に定める人員配 置 ・配置人員のミッションの理解 度とスキルの習得度 年2回 以上の研修実施	人員は、資格保有者共 に充足している。研修 は全員が年2回以上受 けることを必須として いる。	B	条件どおりの人員確 保がなされており、育 成も目標どおり行っ ている。

【評価基準】

- A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
 B: 要求水準(評価指標)が達成されている
 C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・平日、毎日のように来館する利用者や、一時保育やイベントを目当てに来館する利用者の姿が見られ、それぞれのニーズに合わせて施設を活用してもらえていることがうかがえた。週末の様子は前年度と変わりなく多く、安全面への配慮を十分に対応した。

・定例イベントに加え、行事日よりには載っていない催しを数多く実施した。『ダンスタイム』や『おりがみタイム』など、その日の子ども達の様子に合わせてその都度イベントを提供することが出来た。また、行政、地域の方とともに公園を活用したイベントを実施した。今期からは小学4年生以上を対象に『こどもボランティア』を発足し、子どもたちが普段から積極的に来館して読み聞かせやダンスなど披露してくれている。今後はこどもボランティアの活躍の場を更に広げていきたい。

・年間で766件の一時保育を受け付けた。キャンセルになったものを含めると980件を超え、前年度と比べおよそ5割増しの件数となった。

・10月、台風により『寺山こどもまつり』が中止となった。2月末、新型コロナウイルス対策に関する対応のため運営委員会が中止となり、3月からは感染拡大防止のため、1か月の間、臨時休館となった。誰もが経験したことのない事態が続いているが、関係機関と連携し、施設の危機管理に万全を期していきたい。

所管課による総合評価(所見)

開館して2年目となるが、利用者数は昨年度に引き続き、目標を上回る人数で推移しており、リピーターも増えている。

また、令和元年度からSNSを利用した広報活動を新たに始めたほか、小学校4年生以上を対象に「こどもボランティア」を発足させた。「新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、未来の新潟を担う若者の流出を抑制するため地域への愛着と誇りの醸成を図ることも目標としているが、「こどもボランティア」を通じて高学年になっても子育て施設に関わりを持ち続けることにより、地域への愛着と誇りの醸成につながる事が期待される。

その他、3月は新型コロナウイルス感染症対策により臨時休館をお願いしたが適切に対応してもらった。

以上のことから、指定管理者として良好であると評価できる。

今後も、広報活動を積極的に行い、利用者のニーズに適したサービス提供、利用者満足度の更なる向上を図る取組をお願いしたい。